

報道関係各位
プレスリリース

2023 年 10 月 5 日

宝塚歌劇の創始者・小林一三の事業から紐解く 芸術文化都市・日比谷の魅力

日比谷図書文化館では、11 月 2 日（木）19 時より日比谷カレッジ「宝塚歌劇の創始者・小林一三の事業から紐解く芸術文化都市・日比谷の魅力」を開催します。

東京宝塚劇場、シアタークリエ、帝国劇場、TOHO シネマズが立ち並び日比谷は日本屈指の劇場街として知られています。この界隈をエンターテインメントの聖地へと発展させたのは、宝塚歌劇、阪急東宝グループの創始者・小林一三でした。小林は上品で健全な娯楽を国民に提供することを理想とし、その実現にふさわしい場所として日比谷を選びました。本講演では、今年生誕 150 周年を迎える小林一三が手掛けた都市開発や文化事業を通して、日比谷の歴史と魅力について紹介します。



初代・東京宝塚劇場(千代田区所蔵)

講師 石坂 安希（早稲田大学演劇博物館招聘研究員）

東京生まれ。研究テーマは、宝塚歌劇、バレエ/ダンス、ヒロイン論、都市文化。2017 年、早稲田大学大学院演劇映像学コース日本演劇学にて博士号（文学）を取得。論文のテーマは、レビューを中心とした戦前の宝塚歌劇の演出様式について。演劇学・舞踊学から宝塚歌劇を考察した博士論文としては世界初となる。大学、百貨店、サロンで講座を行うほか、集英社オンラインへのコラム寄稿、NHK のドキュメンタリー番組の考証協力、鹿鳴館・帝国劇場にまつわる展示を手掛けるなど多方面で活躍。2022 年、『歌劇とレビューで読み解く 美しき宝塚の世界』（立東舎）を上梓。

開催概要

- 日時：11 月 2 日（木）19:00～20:30（18:30 開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下 1 階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200 名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1,000 円
- 申込方法：ホームページのお申し込みフォーム、電話（03-3502-3340）、ご来館（1 階受付）いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号（「お申し込みフォーム」からの場合は④メールアドレス）をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉 千代田区立日比谷図書文化館

広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、鈴木 suzuki-hiroko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL:03-3502-3340/ FAX:03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>